

びふか 議会 です

こんにちは。

2022年5月
北海道／美深町議会

新成人・あこがれの消防士に



予算特別 委員会	令和4年度予算審査	2～9
一般質問	ここが聞きたい 岩崎議員	13
委員会報告	地域おこし協力隊の活動状況	14
全員協議会	次期議会のカタチ	15
新企画 第1弾	美深 ^{まち} 街&仲 ^{なか} インタビュー	16

第121号

美深町議会

検索

ホームページから
議会の動きをご覧
いただけます。



この議会広報は、地球にやさしい
再生紙を使用しています。

第1回定例会

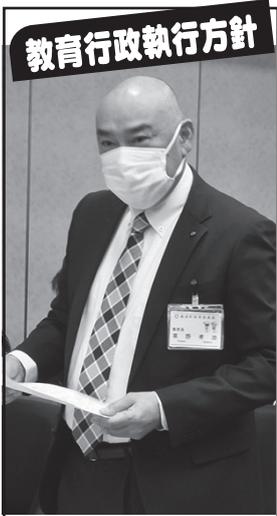
未来に向けて ゼロカーボン推進

ポストコロナの 新年度予算を審議

第1回定例会は3月2日に開会し、令和4年度の町政執行方針・教育行政執行方針が示され、提出議案の説明、予算特別委員会が設置されました。

14日は一議員の一般質問・補正予算審議、16・17日には予算特別委員会が開かれ令和4年度予算審査が行われました。

18日には本会議が開かれ、追加補正予算を含め全議案を可決。「ロシアによるウクライナ侵攻を非難し即時撤退を求める決議」を採択し閉会しました。



教育行政執行方針

「令和の日本型教育」の構築・GIGAスクール構想の実現など新学習指導要領の着実な実施と「人生100年を見据えた生涯学習の推進」を目指す。



全文は、
こちらで
ご覧ください。



町政執行方針

農・林・商工業の経営安定と向上、第三セクターの経営改善体制整備、災害情報伝達体制強化など第6次総合計画に沿ったまちづくりを目指す。



予算特別 委員会

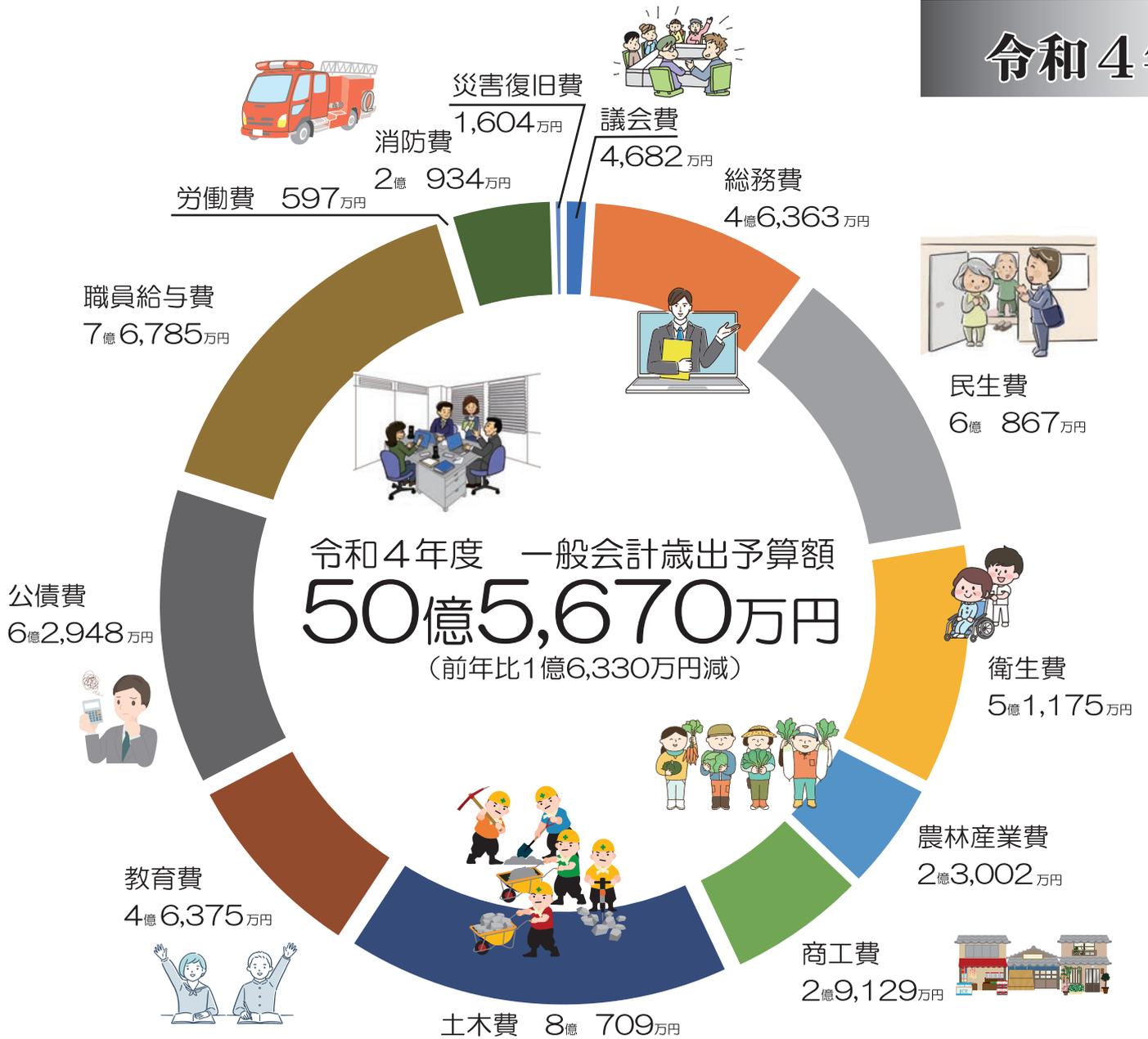
3月16・17日の2日間、予算特別委員会が開かれ、新年度予算説明ののち、第6次総合計画に基づいた各事業や施策について、活発な質疑と論議が行われました。

総合計画の第1章「人と自然が調和する

編集委員席 から

総合計画に基づく予算審査の手法は、当議会では平成26年から取り入れています。全国の地方議会でもまだまだ数少ない状況ですが、審査の手法として注目されています。

快適で安全なまち」、第2章「地域産業の新たな飛躍へ挑戦するまち」、第3章「次代を生き抜く力と豊かな心を育むまち」、第4章「健やかに安心して暮らせるまち」、第5章「みんなのできる自立したまち」について、新年度予算が総合計画の進め方に沿ったものなのか・住民生活に本当に必要なものなのかなどの視点で質疑が行われました。最後に総括質疑があり「原案可決すべきもの」と結審しました。



令和4年度 全7会計予算総額 67億5,217万円(前年比1億6,110万円減)

予算特別委員会のあらまし

予算特別委員会での質疑は、51項目77件、延べ9時間に渡り全委員が質疑と論議を行った。

ゼロカーボン推進の手法と公共施設のLED化、情報アプリ登録者への商品券の是非、「がんばる美深農業」や肉用牛生産振興、増え続ける有害鳥獣対策、山村留学ホスターホーム改修と今後の取り組みや英語教育推進の現状、ボランティア活動推進、がん検診の取り組み、職員住宅建設など、町民の日々の生活に係る事案に質疑が集中した。

特に質疑が繰り返されたのは、びんか温泉と道の駅びんかの第三セクター統合による経営改善と資本金増資を問題視。統合後の経営の進め方や出資の根拠・出資額の妥当性について論議が行われた。ひっ迫した経営状態にあることや「これ以上の出資や資金投入は無いし、出来ない」の答弁を受け、全員賛成で結審した。



齊藤 和信 予算特別委員長

第1章
人と自然が調和する
快適で安全なまち

●環境保全・環境衛生、
道路・交通、防災・消防、
情報化の充実・推進

質問者 岩崎・和田・荒川・
中野・小口・藤原・
名取・田中委員

防災情報アプリ
登録に商品券

問 防災情報アプリの登録状況と、進まない要因は。また、緊急時の情報伝達は複数の情報源によって、町民にくまなく伝達することが基本ではないか。

答 現在の登録者数は201人。災害が少ない当町では防災意識の希薄化もみられ、アプリ利用を促進することで、自身は自分で守るという意識付けにしたい。

公営住宅の家賃や
所得基準額の変更は

問 公営住宅入居者の家賃改正の考えは。

また、収入超過や高額所得者の退去の状況は。

答 家賃については公営住宅法に沿ったもので、築年数や広さを考慮して決定

している。

現在、対象となる高額所得の認定者には、特定公共賃貸住宅を勧めるところであるが、空きがない状況。家賃が上がることで相談を受けることもある。

問 所得の基準額は各地方自治体で決定することが可能なのか。

答 基準額は公営住宅法で定められているので、独自ではできない。

シカ・アライグマ
被害が増えてます

問 有害鳥獣対策の予算増額に関する詳細と猟友会への配分は。

答 町内の2団体へは暫定的に予算を配分し、最終的には実績による支払いをしている。エゾシカは現在の目標頭数を230頭から400頭へ、アライグマも60頭から130頭へ増やした。



身分証明書にもなる経歴証明書

免許返納を
考えるきっかけに

問 高齢者運転免許返納へ支援の目的は。

答 昨今の高齢運転者による事故が多発している状況から、家族間で運転免許の返納を考えるきっかけ作りになればという考え。

問 公共交通の充実を含め、高齢者が安心して快適に生活できる基盤整備が先ではないのか。

答 町内では、デマンドバスやフ

名寄のし尿処理施設
が老朽化

問 し尿処理の予算が昨年より増加している理由は。

答 し尿処理施設の老朽化に伴い、年次計画を基にした修繕の負担金が増加しているため。

施設は現在、建替の検討がされている。

恩根内駅
存続の
その後

問 これまでの利用と管理状況は。

答 定期券による利用者は少ない。管理は計画通り行われており、良好な環境が保たれている。



地域で管理している恩根内駅

第2章

地域産業の新たな飛躍へ
挑戦するまち

●農業・林業・商工業・
観光の振興

質問者 岩崎・荒川・田中・
小口・藤原・
和田委員

気候変動に負けない
土づくり

問 土づくりの推進事業の内容と目的は。

答 畑作物の収穫にばらつきが出てきている。安定経営には土づくりによる地力アップが重要で、堆肥をまくことを推奨している。堆肥購入と機械の利用の負担を支援し収量確保を目指す。

農業用廃プラスチックは減らないの？

問 生分解性マルチ推進と農業用廃プラスチック処理の状況と関連は。

答 全体として生分解性マルチの利用が進み、減少傾向ではあるが、牧草ロールの梱包ビニールが多く発生し処理が必要な状況である。

酪農家への支援は？

問 酪農支援事業の内容と、更に「JA北はるか」の支援はあるのか。

答 牛舎の増改築、牛舎内備品の更新など飼育環境改善への支援で、「JA北はるか」からの支援もある。

畜産クラスター終了後の取り組みは？

問 肉用牛生産の新たな取り組みは。

答 畜産クラスター事業から移行したもので、2件の牛舎建築予定があり、補助率は20%以内とする。

新たなハウス活用に

問 農業の形態が変わってきている。ハウスの補助率を見直してはどうか。

答 補助事業は内容により補助率を設定し運用している。ハウスは個人資産の形

成にもなるので補助率を20%としている。他の事業、産業とのバランスを考慮しなければならぬ。

恩根内放牧場水不足は大丈夫？

問 恩根内放牧場水不足は大丈夫？

答 恩根内放牧場水不足は大丈夫？

問 恩根内放牧場水不足は大丈夫？

期待のチョウザメ飼育

問 チョウザメ事業アドバイザーの内容は。

答 北大水産学部との連携の中心である足立教授が定年退職となるため、個人と指導契約を結ぶもの。今後は、北大と足立氏と連携して事業を推進していく。

問 PRはどのようにするのか。

答 メディアなど経費のかららない方法を利用していき、町民には、試食等を通じた周知に努力する。

問 飼育管理費が減少した要因は。

答 飼育管理費が減少した要因は。有効な餌の確保や、適度な餌付けの方法などコストを下げる要素が出てきており、生産見込みも立ってきていることから、費用削減も進めたい。

どうなる合併の行く末

問 新しい振興公社への出資金を

2000万円とした根拠と、昨年借入れた5000万円の運用状況は。

答 合併後の経営計画では運転資金が最低でも4500万円必要と試算された。現在現金3800万円が残っており、12月の一般質問では1000万円が最低必要額としたが、今後、運転資金不足も予想され、設備投資もできない状況から、2000万円の増資とした。今後の増資計画はもっていない。



合併し一体経営となる温泉と道の駅

第3章
次代を生き抜く力と
豊かな心を育むまち

●幼児教育、学校教育、
社会教育、芸術文化、
スポーツの振興

質問者 岩崎・名取・田中・
荒川・小口・
和田委員

奨学金の実績は？

美深高校奨学
金制度の利用状
況と就職状況は。

問

令和3年度ま
でに64件の利用
があり、町内への就職
者は5人。

答

いつまで続く
夏のスキー場整備

平成25年から
の夏季景観整備
の実績と今後は。

問

ここ9年間、
毎年750万円
から800万円前後の
予算で事業が行われて
いる。今後においては、
現状維持で行う予定。

答

生涯学習のコロナ対策

コロナにより
生涯学習活動が
できない状況、どのよ
うに対応していくのか。

問

感染症対策を
行いながらでき
る限りの事業活動を行
いたい。

答

子どものマスク対応は？

幼児センター
でのマスクの使
用状況と対応は。

3歳児までは、
マスクの使用を
お願いしてはいない。
5歳児は、10月頃から
小学生になる練習のた
め、全員マスクを使用
し、基本的に各家庭で
判断している。

問

子どもスポー
ツ文化未来基金
事業の減額理由は。

答

コロナにより
活動が減少。現
在、基金残高630万
円程度あるため残高調
整しながら運営してい
く。

問

図書室の利用状況は？

書籍購入先と
利用状況は。

問

町内書店より
購入。利用者、
年間3700人程度で
平年より若干少ない。

答

現在、図書館利用は
貸出・返還利用のみに
している。

青少年事業の展望は？

青少年健全育
成事業での収支
と今後の展望は。

問

参加料と交付
金を合わせて運
営している。コロナの
影響で年8回分散実施。
さらに今後、教育委員
会と連携し、四季に合
わせた内容を実施予定。

答

子ども達の居場所
は、児童
館等放課後の小
中・高の居場所づくり
は。

問

英語教育推進
の目標と実績は。
令和5年度、
中学校卒業時の
6割が英検3級取得を
目標とし、令和3年度
は4割超の取得となっ
た。

答

成果は出ているの？

ホスターホー
ム改修工事の内
容と今後の展望は。

問

寒さ対策が主
なもので、改修
工事は今回で終了予定。
今後は、需要に合わせて
運営を協議していく。

伝承遊学館

伝承遊学館の
予算と説明員の
業務内容は。

昨年同様の委
託料。説明員の
業務は、受付と展示資
料の説明。熟知した人
が対応している。

答

子ども達の利
用可能な状況を
できる限り作ってい
きたい。

答

びふかスポーツクラブ
「森のスノーシューピクニック」



びふかスポーツクラブ
「森のスノーシューピクニック」

第4章
健やかに安心して
暮らせるまち

●健康づくり、医療、子育て、
高齢者・障がい者福祉、
地域福祉の充実

質問者 名取・荒川・和田・
岩崎・小口・
藤原委員



活発なボランティアによるサロン活動

広げよう
ボランティア活動

問 ボランティア
に参加する人の
確保や町民の意識につ
いてどう考えるか。ま
た町内で活動している
さまざまなボランティア
を総合的に考えるべ
きでは。

答 福祉専門の先
生の講演を行い、
サロンなどが活発になっ
ていることからボラン
ティアに対する意識向

上の効果があると認識
している。また、ボラ
ンティアについては社
協と包括で定期的に話
し合いを進め整理して
いきたい。

社会福祉協議会の
「困りごと相談」って？

問

実験段階での
社協の「ちよこっ
とした困りごと相談」
について、お助け人の
人数とメンバーの公開
などはしないのか。

福祉専用の先
生の講演を行い、
サロンなどが活発になっ
ていることからボラン
ティアに対する意識向

答

現在実証段階
で理事と賛同し
ていただいた方に協力
を求めて運営している。
今後の見通しが立つ
た時点で、担い手とな
る協力者の人材など検
討を進めていきたい。

福祉器具の補助は？

問

障害者手帳取
得者などの福祉
器具使用の補助につ
いて、規定による「相
応のもの」の支給条件
は誰が判断するのか。

国で定められ
ているものを基
準に合わせ支給して
おり、「相応のもの」に
ついては道の相談所や
保健福祉課の専門職に
意見を聞きながら保健
福祉課で判断していく。

答

胃がん予防には
ピロリ菌検査

問

ピロリ菌検査
はリスク検診。
胃がん検診のオプショ
ンの取り組みは、順番
が違うのではないか。

胃がん検診のオプショ
ンの取り組みは、順番
が違うのではないか。

答

がん検診は重
要であり、今後
も変わりなく進めてい
く。予防と早期発見の
ため、ピロリ菌検査に
ついては、今後も検
討を続けていく。



本の内容がご覧いただけます



問

保健師等養成
就学資金等貸付
の利用状況は。また保
健師確保などの体制強
化についての取り組み
は。

答

現在、看護学
校1件。就学一

現在、看護学
校1件。就学一

問

開業医誘致の
関係で、調剤薬
局の誘致は考えている
のか。

答

開業を目指す
医師の考えも含
めて検討が必要だが、
薬局だけの誘致は考え
てない。また開業医誘
致PRも考えていかな
ければならない。

開業を目指す
医師の考えも含
めて検討が必要だが、
薬局だけの誘致は考え
てない。また開業医誘
致PRも考えていかな
ければならない。

第5章
みんなでつくる
自立したまち

●住民参画、関係人口の創出、行政経営の充実

質問者 岩崎・荒川・名取・中野委員

問 買い物支援は順調なの？

答 高齢者買い物支援事業での課題はないのか。

答 2月末で登録者数127人、3年度新規登録16人、利用は930回の実績。

シルバー人材センターが担い、2人が1週間交代で業務している。急用がある場合、職員も対応しており特に課題はない。

地域おこし協力隊制度の活用は

問 地域おこし協力隊では作業型・地域密着型等あるが集落支援員含め増員は考えられないか。

答 担い手支援と合わせ協議しているが、協議が整っていない。

問 集落支援員は兼任も考えられ、恩根内・仁宇布地区に入り地域の活性化も可能だが考えは。

答 地域の活性化は、当町に於いては自治会長が担っている部分が多い。集落支援員については研究していく。

ゼロカーボン推進

問 公共施設10カ所の脱炭素に向けた削減量は。

答 従来より70%削減で、年間125トンの削減量になる。

全員参加の自治会へ

問 自治会への未加入者や運営上の協力体制の課題について、町の支援は。

答 自治会関係の説明は自治会に任せている。転入者には各種パンフレットを配布しているが、必要であれば考慮する。

国際交流しているの？

問 国際交流が停滞しているが方向性は。

答 今年度は特に予算化はしていないが、アッシュクラフト村とのつながりは維持している。

新年度の職員体制は

問 本年度末で退職する職員が多くなると聞いているが問題はないのか。

答 定年退職者が4人、自己都合による退職者が6人となる。新規採用はパートを含め11人で人数はカバーできた。ただ専門職採用は厳しく、引き続き募集はしていくが、チーム内で補いながら支障が出ないように対応する。



利用が増えている買い物支援

2棟目の単身用職員住宅

問 当初は世帯向けの計画となっていたが単身用に変更した理由は。

答 聴き取りの中で世帯向けの希望がなかったこと、単身の入居状況が民間アパート6人、独身寮5人、新規採用職員4人がおり、単身用を優先した。

問 今回もプロポーザル方式になるのか、また、1棟8戸が2棟4戸でも可能か。入札時の提案を受け審議する。

答 今回もプロポーザル方式になるのか、また、1棟8戸が2棟4戸でも可能か。入札時の提案を受け審議する。



昨年建設した職員住宅

総括質疑

質問者 小口・岩崎委員



もっと増員
地域おこし協力隊

問

国は地域おこし協力隊員を令和2年度5500名から令和6年には8000名に増員する目標を掲げている。当町に於いても栄養士・保健師・保育士・介護職員等、各分野で人材が不足している。意欲が高く、専門職を活かし町おこ

しをリードしてくれる人材を更に募集すべきでは。

町長

各分野で必要となれば、補正での対応もする。

問

脱炭素への取り組みで国の事業に応募し、予算獲得の考えはないのか。第6次総合計画のSDG

脱炭素・SDGsの取り組みは？

町長

現在の財政状況はまだまだ心配ないが、将来的に、交付税の伸びる要素は低く厳しくなる。新規事業を抑え、ITやデジタルなど社会環境に合わせた事業予算とした。脱炭素については、地理的環境の厳しさが

sの目標は4年度事業計画に関連付けされているのか。また、「見える化」への取り組みは。

町長

現在の財政状況はまだまだ心配ないが、将来的に、交付税の伸びる要素は低く厳しくなる。新規事業を抑え、ITやデジタルなど社会環境に合わせた事業予算とした。脱炭素については、地理的環境の厳しさが

賛成討論 岩崎委員

2日間の審査の中で、各委員が様々な質疑をしました。

予算内容や各担当課の答弁からは、今まで以上に積極的な内容がみられましたが、一点、第三セクターへの資本金増資に疑義を抱いてきました。減額修正案も用意して今日を迎え、疑問は今も消えませんが、先の副町長の答弁で晴れ間が見えたようにも思います。課題を多く残しての出発ですが、少しの間、見守りたいと思うようになりました。

各担当課の対応に期待し、消極的な賛成に廻りたいと討論の席に立ちました。

あり、宣言ではなく、これまでの取り組みを活かし検討委員会を設け推進したい。SDGsは、次代を意識した考え方を持つことが大事だ。

総務課長

SDGsは第6次総合計画に沿って盛り込んだものであり、見える化に対しても努力する。

採決

採決は、一般会計ほか6会計各会計ごとに

行われ、全会計が全員賛成で「可決すべきもの」として本会議へ報告された。

将来に備え

公共施設整備基金積み増し 1億5000万円追加を可決

一般会計
補正予算審議

地方交付税追加配分

各事業の実績確定に伴う予算の減額修正が主な内容でしたが、歳入では、地方交付税2億9243万円の追加配分があり、繰入金や町債などの組み換えが行われ、1億9015万円の予算増となりました。歳出では、情報セキュリティ強化更新業務委託、ふるさと納税の寄付金をまちづくり・福祉・チョウザメ振興など5事業の基金に積立し、公共施設整備基金に1億5000万円の積立追加をするのが主なもの。

主な質疑

この時期で補正の意味は

問

情報セキュリティ強化更新の補正がこの時期に行われる理由は。

答

ほかの自治体も更新があり、新年度に事業が集中することも考えられ、少しでも早く予算措置をして事業が円滑に進むよう提案した。

問

ふるさと納税、本年は本年度これまでのふるさと納税の寄付金の額は。

答

2月末で約8400万円。経費を差し引いた額を5事業の基金に積み立てる。

Jクレジット売却

問

売却による歳入544万円の内訳と契約の詳細は。

答

二酸化炭素換算700トン、スバルへ、5トン、ノルウェーの会社に売却したもの。スバルとは今後8年間継続する。クレジット残量の1018トンは繰り越しされる。

特別給付金はいつ終了

問

1月14日の臨時会で決定した非課税860世帯に対する特別給付金で、540世帯相当が繰越明許費となったが、どういう状況になっているのか。

答

2月に320世帯の給付を終えた。申し込みを受け

質問者

藤原・岩崎
名取

原案可決 全員賛成

給付計画を立てていて3月・5月・6月に給付していく予定。

用語解説

Jクレジットとは

自然エネルギーの活用(バイオマス・太陽光・風力発電・植林など)温室ガスの削減や吸収に繋がる事業で、達成した数量を国が認証し売買できる制度。

J
クレジット

新たな
収入源
確保に

2社に売却で
歳入544
万円

※当町における令和4年度の保有量は年1723トンとなる。

条例一部改正

育児休暇等に関する条例の一部改正

国家公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、育児休暇を取得しやすい勤務環境を整備するため、妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための措置を追加する改正。

原案可決 全員賛成

職員の給与に関する条例等の一部改正

国家公務員の給与の改正に準じて、期末手当の支給率を0.15月引き下げ、現行支給率2.55月を2.40月とする改正。

原案可決 全員賛成

職員の給与に関する条例及び美深町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく保育士・幼稚園教諭等の処遇改善のため、令和4年2月から令和4年9月に限り、保育士等処遇改善臨時特例調整手当を支給する改正。

原案可決 全員賛成

美深町給水施設設置条例の一部改正

道営中山間事業営農飲雑用水工事の完了により、吉野地区外3地区の給水を美深町中央簡易水道に切り替えたことに伴い、吉野地区飲料水共同利用施設外3施設を廃止する改正。

原案可決 全員賛成

介護保険特別会計補正予算審議

事業費が大幅減額

問

2000万円を超える減額だが、サービス受給者が希望するサービスを受けられないことはなかったのか。

答

コロナ感染の影響で利用が減少したもので、利用者にしわ寄せがいつていることはない。

質問者

岩崎

原案可決

全員賛成

主な補正予算

歳 出	
情報セキュリティ強靱化委託	4,890万円
文化ホール自主事業等補助	△700万円
チョウザメ振興基金積立(寄付分)	230万円
公共施設整備基金積立	1億5,000万円
歳 入	
地方交付税	2億9,243万円
Jクレジット売却	544万円

一般会計(追加)補正予算審議

COM100
空調設備が故障

問

冷暖房設備監視システム更新工事の実設計委託料の詳細と、工事金額の概要は。

答

2月に制御盤の故障が発生、設置後25年経過しており、大掛かりな修繕が必要との見通しで、設

問

現在は、どのように運転しているのか。
計業務を発注する。工事費は4000万円ほどで、6月を予定している。

答

非常時の監視装置を借受け、手動で制御している。

質問者

岩崎

原案可決

賛成多数

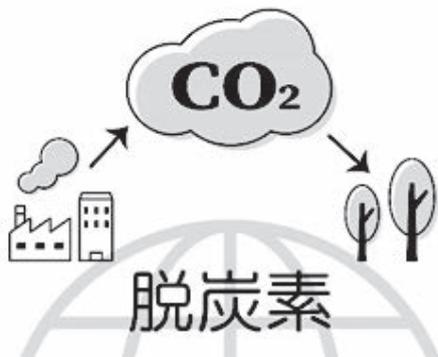
一般質問

1 議員 町政を問う

一般質問の各ページは、質問した議員自身が質疑を要約し原稿作成をしています。

岩崎 泰好 議員

●地球的視点から、
未来への投資を。
循環型社会と脱炭素の取り組み。



一般質問とは・・・

各議員が町政に対する自らの考えを基に考えを問うものです。

期日までに質問を提出した議員が質問できるもので、全議員に質問する権利があります。



本年2月24日、ロシアはウクライナに軍事侵攻を開始した。

他国の主権を侵害してはならないとする国際法に違反するものであり、「すべての加盟国は、その国際関係において、武力による威嚇又は武力の行使を慎まなければならない」とする国連憲章から大きく逸脱した行為である。

こうした力による一方的な現状変更は、欧州にとどまらず、国際秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態である。

また、ロシアが最強の核保有国の一つであることを改めて強調し、核抑止力部隊の警戒態勢を引き上げるなど、世界を威嚇し、人類の生存権さえ脅かしている。

本町は、人類共通の願いである世界の恒久平和を念願し、再び悲惨な過ちを繰り返すことがないように、「平和の町」を宣言している。今回の事態は、その願いと努力をも無にするものであり、到底容認できるものではなく、これまで積み上げてきた北海道と隣国であるロシアの関係にも、大きな禍根を残す結果になりかねない。

よって、美深町議会は、ロシアによるウクライナへの侵略を厳しく非難するとともに、ロシアが国際法を遵守し、ロシア軍の即時の攻撃停止と撤退を行うよう、強く求めるものである。

令和4年3月18日

美深町議会

(提出先)

駐日ロシア連邦大使館

在札幌ロシア連邦総領事館

ロシアによるウクライナへの侵略を非難し即時撤退を求める決議



岩崎 泰好 議員

●地球的視点から、未来への投資を 環境型社会と脱炭素の取り組み

問

ゼロカーボン宣言を発して
取り組みを進めては

答

推進する方向
やれる範囲で取り組む

質問

循環型社会の形成と脱炭素の推進について、先行地域の自治体として名乗りを上げ事業推進をしていくのか、2050年カーボンニュートラルのための美深町の目標と進め方の手法、脱炭素の重点取り組みへの対応、この取り組みが『地域内循環経済』として大きな投資や雇用の創出の原動力となる可能性があるが町長の考え方は。

町長

全国100カ所の1次の応募は2月に終了しており、現段階では名乗りを上げない。役場内に、今後に向けた議論をしていく推進本部を立ち上げ目標と計画づくりを進める。

質問

ゼロカーボン宣言を期待している。明確な宣言を

重点政策は難しい課題もあり推進本部で議論していく。地域内循環経済や投資・雇用の創出についてはなかなか難しく、実現には民間企業や町民などの協力も必要。新しい時代へ対応していかなければならない。

町長

ゼロカーボンを推進する方向を出したことで、宣言したつもりであり、やれる範囲で取り組んでいく。

発して、住民を巻き込んだ取り組みを進めてはどうか。

町長

この地域での解決は、難しいと思う。

域内収支の観点から、エネルギーを地域内で生産し消費する考えは。

質問

この地域での解決は、難しいと思う。

町長

この地域での解決は、難しいと思う。

ヨーロッパではエネルギー自給率が誕生しており、日本は「2周遅れ」。循環型の社会形成には、小さな自治体で可能な環境にある。ゼロカーボンの取り組みの中で独自のエネルギー政策が必要では。

町長

行政だけでは出来ない内容、民間や住民の理解が必要でエネルギーの自活は難しい課題だが推進本部で議論をしていきたい。

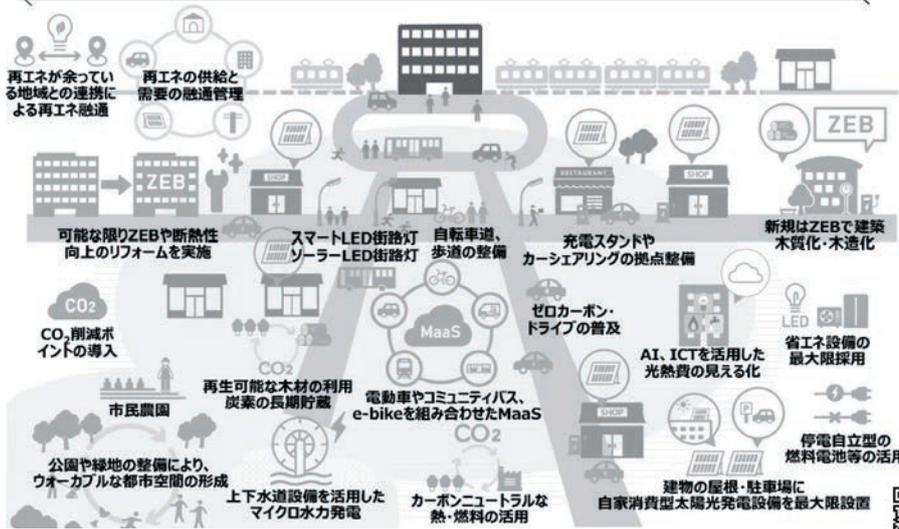
質問

町のビジョンを明確にし強い決意でアクションを起こすのが、トップリーダーとしての町長の役割ではないか。

町長

エネルギー問題は、条件が整っていない中では簡単に言い出せる話ではない。ご提言は、参考にします。

C) 地方の小規模市町村等の中心市街地 (町村役場・商店街など)



国が示した「地域脱炭素ロードマップ」の戦略イメージ

地域おこし協力隊の活動状況について

調査日

令和4年2月10日

調査事項・内容

①現在の活動状況

平成24年の事業開始からこれまで16人が着任し、現在3人が活動中。今年度末で任期終了予定だが、新型コロナウイルス感染症拡大で活動に制約が加わっている状況で、国は2年間の延長を認める特例を設けたことから、延長する予定である。

②これまでの成果

これまで13人が退任したが、うち7人が定住し、町にとって貴重な戦力となっている。

③これからの進め方

採用は、能力を発揮できることが大切と考えており、着任後は、



まとめ

本事業は、任期終了者の約半数が着任中の活動を活かし、定住している実績があり、今後も期待の持てる有効

本人と意見交換をしながら進めている。協力隊を活用したい分野があれば柔軟に対応することとしている。

な事業である。

国は、協力隊員を増やす計画で、本町でも幅広く協力隊を活用した事業展開を積極的に取り組むべきである。

積極的に協力隊員を獲得し、町づくりに寄与している自治体の事例もあり、対象事業を広げる検討もすべきではないか。

募集対象となる事業への専門的知見やまちづくりに意欲の高い人の獲得を目指すとともに、募集時のイメージと着任後の活動内容に差が生じることもあるので、細やかな情報交換や、能力を発揮できる環境づくりも必要である。

日頃の意見交換などでの信頼関係の構築や、町・地域との繋がりがりも重要で、着任後のアフターケアを更に充実させ、退任後に一人でも多くの定住が実現することを期待したい。

チャレンジスポーツ



函岳のめ

今から17年前、ある方との出会いがスポーツを通して町の活性化・交流人口の拡大を目指し、リアル競技を取り進めるきっかけになりました。

また同時期、文部科学省が進めていた「総合型地域スポーツクラブ事業」へ参加する事となり、子どもたちの体力向上を目指し小学生から中学生を対象として平成18年に第1回目のキッズ教室を開催し、現在も継続して実施しています。

運動要素には、各年代に沿う定義があり、頻度・時間・期間が重要です。

その基礎を養うのが幼少期で、36種類の基本動作を遊びの感覚で取り入れ、発達の芽を伸ばすことで楽しさ・体力・能力の向上に繋がります。

スポーツクラブでは、子ども向け独自のプログラム100種類を考案し実施をしています。講演会やスポーツ教室を実施した中で、「幼児期から体を動かすと脳の発達に刺激を与え勉強にも成果が表れる」と東京大学名誉教授の表現が、今でも記憶に残っています。

本町で生まれ育ち、この取り組みに参加した子どもたちが将来、スポーツ文化の道で活躍し、世界へ羽ばたくことを期待し祈願しています。

荒川 賢一 記

3月議会で方針の中間報告

次期議会のカタチ

定員は11人 2つの常任委員会を維持

▶人口減少や少子高齢化・介護・医療・産業などの課題山積みの中で、令和5年議会議員選挙を迎えるため、議会のあり方や構成への議論と方針が必要として、令和3年9月から毎月1回のペースで計7回の全員協議会を開き協議を進め、中間報告として取りまとめ報告された。

協議概要と方向性

議員定数

議会の重要な役割や機能の確保の観点から定数改正は行わず、多様な人材の確保と幅広い意見の反映ができるよう、11人の定数とした。

常任委員会構成 行政視察

最低5名で議論できる体制の確保と活発な議論の場と不測の事態への対応のため、委員数を7名とする。先進地の調査活動実施も検討。

政務調査活動

議員の政務調査活動は、議会の中で活かされ町の施策や運営に反映されるなど成果を上げており、今後も継続して取り組む。

その他の協議内容

内容を充実させ取り組みを進めるもの

タブレット 利活用

広報活動 録画配信

議会報告の詳細はQRコードで



必要に応じ協議を進めるもの

議会選出 監査委員

議員報酬

各種団体 役員就任

ICT導入に向け先進地視察 その2ー稚内市議会



タブレット端末利活用によるペーパーレス化や省力化、議会中継録画配信による情報伝達の仕組み視察のため、3月24日稚内市議会を訪問しました。

先の士別市議会と稚内市議会の先進的事例は、今後の美深町議会の取り組みに活かされていきます。

議会の動き・予定

- 2/25 全員協議会
- 3/ 1 議会運営委員会
- 3/ 2 第1回定例会開会
- 3/ 4 議会運営委員会
- 3/ 7 議会広報特別委員会
- 3/14 一般質問
- 3/16 予算特別委員会
- 3/17 予算特別委員会
- 3/17 議会運営委員会
- 3/18 議案審議、定例会閉会
- 3/18 議会広報特別委員会
- 3/24～25 議会運営委員会行政視察（稚内市）
- 4/ 4 議会広報特別委員会
- 4/ 5 議会広報特別委員会
- 4/ 6 議会広報特別委員会
- 4/18 議会広報特別委員会
- 4/26 議会広報特別委員会
- 5/10 総務住民常任委員会所管事務調査
- 5/19 産業教育常任委員会所管事務調査

美深混声合唱団

新企画

第一弾は幅広い年齢層で活動する「美深混声合唱団」の皆さんです。

思い出に残る出来事は？

▼童謡唱歌をKuitara

合唱団ができたきっかけは？

▼文化協会の美深担当だった時に歌ったのが始まり▼昭和58年10月です▼俺が生まれる前だ(笑)

加入のきっかけは？

▼札幌演奏会の時、合唱のコラボを聴いて▼美深町開拓100年の100人合唱に誘われて▼定期演奏会を聴いて素敵と思って

団員さんから喜びの笑顔が。

コロナ禍で大変な事は？

▼休みが続くと皆さん来なくなるのではと心配でした▼おっくうになるしね▼目標がもてなくなる▼でも町民文化祭にマスクをして参加できてよかった

披露する場所があったのは救いでしたね。

皆さんにとって合唱とは？

▼生きがいですね▼合唱もチームワークを感じれるのがいい▼申年が7代いたこともあって、異世代交流ができるいい団体だと思う▼長く続くのは指導者に恵まれているから

話が尽きず笑顔の皆さんが印象的でした。これからも元気に歌い続けてください。



美深街 & 仲間インタビュー

新企画

表紙を飾る人



はら 日向 (18歳)
美深消防署勤務

Q 希望した理由は？

幼い頃から、「カッコいい」になりたいと思っていました。

Q 今の仕事内容は？

ひたすら訓練です。

Q 辛いことはない？

一番年下で怖くて溶け込めないと思っていましたが、先輩方が優しい。

Q 仕事で楽しんでいるところは？

やるべきことを自分で考え、探して見つけること。

Q 今後の意気込みを

仕事を覚え、将来は立派な救急救命士になりたい。

Q 美深町の印象は？

チョウザメと自然が豊か。

Q これから、やってみたいことは？

フットサルチームに参加してみたい。

Q 普段、あったらいいなと思うことは？

FREE Wi-Fiが欲しい！

上司からの一言



美深消防署 吉田 直茂 署長

Q: 原さんの仕事ぶりを紹介してください
現実の消防を目の当たりにして、不安と期待が入り乱れていると思う。行動の若々しさは、羨ましい(笑)。
Q: 原さんに期待することは
まずは消防学校を修了すること。失敗を恐れずに、相手の立場になって行動する職員になってほしい。
Q: 4月から新成人になった原さんに
社会人の第一歩、胸を張って歩める人生を。困ったとき助けてくれる、沢山の仲間を大事に。

出身地: 旭川市
 星座: 牡羊座
 血液型: B型
 兄弟: 6人(兄・姉4人)
 愛称: ひょうが・原くん
 趣味: 映画鑑賞・サッカー
 幼い頃の夢: 消防士
 性格: 正義感が強い
 意思を曲げない